

自然教室千一ムだより

「万葉の苑 自然観察会」実施報告

4月15日の午後 万葉の苑で自然観察会を行いました。とても気持ちの良い天候のもと 13名の方々が集まり植物観察を楽しみました。

今回の観察会はいつもと少し趣を変えて、事前に田中修著「植物はすごい」を勉強し、その中に出てくる『食べられないように、あるいは病気にならないように』工夫している植物を探して歩くことに重点を置きました。

また春の素晴らしい時期でもあり、様々な草花を眺めること、万葉の苑にある気になる樹木を見て回ることも合わせて目的としました。



陸上競技場入り口あたりから丘の上のあずまやを目指して歩きました。たかだか2〜3百メートルの距離でしたが、あちらに止まり、こちらで眺めといった調子で2時間弱の時間がかかりました。

それぞれに目につく花や葉っぱを示して、「これは何々で、こんな特徴や魅力がある」と説明をしたり、「え〜違うじゃないの」とか言い合いながらの楽しい観察会でした。

「植物はすごい」に関しては『とげで体を守る…バラ』、『渋みや辛味で守る…クリ、カキ』、『苦みや酸味で体を守る…スイバ、カタバミ』、『ネバネバの液で体を守る…タンポポ』、『かさぶたを作って細菌から体を守る…カナメモチ、ナナミノキ』、『香りで守る…クスノキ、サクラ』、『有毒物質で体を守る…ヒメウズ、ユーカリ、キョウチクトウ』、『紫外線から守る…赤い新芽、ツバキの花』等を確認し、植物たちのすごい工

夫を学びました。

このように植物の立場に立った見方を学び、そうした見方で観察していくのも面白いという感想が多かったです。

それ以外にもミミナグサやハコベ、コオニタビラコ、ヒメウズなどの花をじっくり見たり、ヤマモモの葉巻笛やカナメモチとスイバの二枚葉の笛を吹いたり、ユーカリの実を拾って分解したりといった活動も楽しみました。

短い時間でしたが、充実した観察会ができて参加したメンバーは満足のひとときを過ごしました。

「アースデーinなら2014」  
自然観察会 実施報告

4月20日 明日香の石舞台広場でアースデーの自然観察会を実施しました。主催のならコープさんの依頼で、初めての試みとしてファミリー向けに行ったものです。

「植物はすごい!!」をテーマに、楽しい自然遊びを通じて草木の不思議に親しんでもらおうと、スタッフ5名で知恵を絞りました。

タンポポ、カタバミ、カクレミノ、アオキを中心にその不思議を体験してもらいましたが、おなじみのスカイウォークも用意しました。

あいにくの天候もあって、参加者が予定より少なくちょっと残念でしたが、参加された方々にはしっかり喜んでもらいました。



ファミリー向けの観察会もなかなか楽しいので、これからも機会があれば取り組みたいというのがスタッフの一致した感想でした。

(倉田 晃)